

血液疾患の患者様へ
研究に関するお知らせ

研究課題名：血液疾患の臨床ゲノム解析研究

令和2年7月27日

研究責任者 氏名・所属：臼杵憲祐 血液内科

私共の診療科では、白血病など血液の病気のより精密な診断法とより良い予後予測と治療法を開発するために、患者様の血液や骨髄液等を用いて病気に関連する遺伝子の研究を行っています。

このたび、白血病などの血液疾患の患者様で当院にて診療を受けておられた方、あるいは当院において、がんの遺伝子解析を含む研究に参加した事がある患者様の病的血球（腫瘍細胞）と正常細胞を全ゲノム解析などの様々な遺伝子解析手法を用いて解析させて頂く事により、腫瘍の発症や再発、そして薬物治療の反応性、副作用の発症に関わる特徴的な遺伝子のキズ（変異）などを見つけだし、腫瘍の精密な診断や最適の治療法の選択など将来役立てる事を主目的とした研究を東京大学医科学研究所と共同で実施することにしました。さらに、この研究では、解析した情報の一部を活用して、根拠を提示する人工知能技術の開発や人工知能の解析結果を解釈できる人材育成、まだ機能がよくわかっていない変異の機能解析によりその機能（発がん、薬剤治療への感受性）を明らかにする事も目的としています。

この研究では、患者様の血液や骨髄液などから採取した DNA、血液や骨髄やリンパ節細胞などの試料ならびに診療情報が必要となります。つきましては、下記に該当する患者様の診療情報を使わせていただきますこととお知らせいたします。

試料と診療情報を使用させていただくにあたっては、個人情報情報を厳重に保護※しますのでご安心ください。

※診療情報から個人識別情報（氏名、住所、電話番号、生年月日など）を取り除き、代わりに新しく符号をつけます。個人識別情報と符号を記した対応表は本研究の個人情報保護責任者が厳重に管理致します。

対象となる患者様：

当院を受診された16歳以上の血液疾患の患者様で、

- 次世代シーケンスを用いた遺伝子解析研究に参加して、試料・情報の二次利用に同意頂き、試料・情報が保存されている患者様
- 診療目的で採取した試料の余りが保存されている患者様

ご協力いただくこと：

『血液疾患のゲノム解析研究』等の次世代シーケンスを用いた遺伝子解析研究、又は診療目的で採取した核酸検体、凍結細胞検体、塗抹標本、組織標本、リンパ節採取後、必要な臨

床検査に提出して残った細胞浮遊液、血液や骨髄の残余塗抹標本や必要な臨床検査に提出して残った細胞浮遊液や核酸検体から抽出した DNA、骨髄細胞などの試料、ならびに当該期間中の診療情報（病名、病期、治療の内容と効果、副作用、臨床検査結果等）や研究で得られた次世代シーケンスを用いた遺伝子解析による結果を研究に利用させていただきます。

研究期間：

当院許可日～2025年3月31日

研究に関するご質問等がございましたら、下記までお気軽にご連絡ください。

また、ご自身の診療情報が本研究に利用されることについて拒否をご希望の場合には、下記の連絡先までご連絡ください。

<連絡先>

NTT 東日本関東病院

〒141-8625

東京都品川区東五反田 5-9-22

TEL：03-3448-6109

研究責任医師：血液内科部長 氏名 臼杵憲祐